

記入例

様式第7号（第10条関係）

事業報告書

実際に実施した地域を記載する。
実施地域が複数ある場合、それぞれ記載する。

1 事業実績

事業実施地域※ (市町村名を記入)	① 幸手市中1丁目 ② 春日部市大沼1丁目
事業実施期間	令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日から 令和 ○ 年 △ 月 △ 日まで
不妊・去勢手術 実施件数	<p>実際に手術した頭数を記載する。 ※ 協議書、事業計画書と頭数が異なってもよい。</p> <p>不妊手術： 4 件 去勢手術： 5 件 合 計： 9 件</p>
事業効果	<p><input checked="" type="checkbox"/> 手術実施地域での新たな飼い主のいない猫の発生を抑制できた。 <input checked="" type="checkbox"/> 繰り返し事業を実施したことにより、実施地域での飼い主のいない猫の生息数が減少している。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ()</p>

実際に活動した期間を記載する。

※事業実施地域：不妊・去勢手術を行う飼い主のいない猫の生息地域の市町村名を記入すること。複数の市町村におよぶ場合は、それぞれの市町村名を記入すること。

2 経費支出内訳

不妊・去勢手術実費 (補助対象経費)	①不妊手術費用 8,800円 × 5件 = 44,000円
	②去勢手術費用 5,500円 × 4件 = 22,000円
	合計 66,000円
補助金額※	45,000円

実際に要した経費を記載する。

※補助金額：5千円×手術件数（ただし、5万円を超える場合は5万円）

補助金額は、様式第4号で決定した金額以上は請求できません。